

産業振興課

24年度はせん孔細菌病の被害が大きかったため、補助対象を新規加入者のみから加入者全員に拡大した。

年度は指導主事を配置し、新しい教育計画など基礎づくりのため教育委員会に頑張ってもらおう。

問

(浅野富男議員)

老朽化した橋梁などの調査や対応は。

建設課

町管理箇所を全部調査したが、緊急で工事が必要な危険箇所はなかった。老朽化が進んだ所は、国の補助金など財源を確保し、修理を検討する。

問

(阿部泰藏議員)

町道の舗装改良工事年次計画はあるのか。

建設課

計画はないが、幹線道路や通学路などを優先的に実施する。

問

(村上晴夫議員)

小学校統合から1年半になるが、現時点での評価は。

副町長

施設も十分に整備し、保護者からも好評。今後は教育内容の充実が重要となる。25

問

(浅野富男議員)

小学校統合で各区の青少年健全育成活動ができなくなっている。今後をどう考えるのか。

町長

まず各地区で地域の活動をどうするか考える必要がある。その中で青少年健全育成を議論してもらい、町全体での取り組みをまとめた。

問

(東海林一樹議員)

観月台文化センター1復旧に基金5000万円を積み立てたが、費用の見込みは。

生涯学習課

復旧費用は調査できていない。ホールの老朽化対策を含め、調査したい。

問

(志村良男議員)

義経の腰掛松が枯れているがその対応は。町指定の天然記念物であり、

その幹を保存すべきでは。

生涯学習課

専門家が調査したが、かなり弱っている状況。保存については文化財保護審議会に意見を求め検討する。

山長育英財産管理特別会計

(阿部泰藏議員)

山林の寄付を受け51年が経過したが、収益はなく、育英奨学の目的に使われていない。山林としての価値は。育英に使うのは不可能では。

教育長

木材価格の低下で収益が出ていない。今後の対応は管理委員会で十分検討したい。

反対討論

(阿部泰藏議員)

50年以上、設置目的を果たしていないため決算を認定できない。(賛成10人、反対1人で認定)

国民健康保険特別会計

(浅野富男議員)

健康診断で再検査が必要な人の受診状況は。

保健福祉課

検査結果を把握し、再検査の案内を行い、緊急時は電話で連絡している。必ず受診するよう対応を考えたい。

介護保険特別会計

(阿部泰藏議員)

特別養護老人ホームの入所基準の厳格化が報道されたが、入所が制限される日常生活で何らかの介助が必要な人は何人いるのか。

保健福祉課

制限は国で検討中であり、決定ではない。制限対象となる入所者は13人。

土地開発事業特別会計

(阿部泰藏議員)

小坂緑住区内に特別養護老人ホーム国見の里を

設置したが、残地の利用計画は。

企画情報課

残地は2万4000平方メートル。当初は住宅団地を予定していたが今後検討する。

湧水対策施設特別会計

(阿部泰藏議員)

5億円の基金で事業を開始したが、運用利益が少なく元金の取り崩しも想定される。その対策は。

上下水道課

年間の経費は約500万円、元金を取り崩しても長期的な施設管理は可能。

※山長育英財産

昭和37年に故山田長一氏から町出身者の育英、奨学を目的に寄付された宮城県白石市越河地内の山林7・9畝からの収益を教育に役立てるため設置。管理条例で「財産の管理、運営は寄附者の精神を充分尊重すること」と規定。

平成25年度 補正予算

住宅や隣接する森林除染を加速

森林除染に3億2800万円追加

平成25年度の補正予算は、一般会計(第3号)や公共下水道事業会計(第2号)など6件が提出され、予算総額102億4594万円を全員賛成で可決しました。

そのうち一般会計では、国見小学校の遊具整備や外壁改修費7410万円、街なかライトアップ事業980万円、森林除染や仮置き場整備の原発対策に7億8200万円など合計13億10万円を増額しました。その財源は国県補助金や基金(貯金)を取り崩して賄います。

質疑

一般会計補正予算

職員給与を減額するのか

問

(村上晴夫議員)

地方交付税に関連

し、国が地方公務員の給与減額を押しつけてきたが、県内の市町村でも対応が分かれていて。今回の補正予算を見ても復興、除染などで業務量が増大している。その中で給与減額をすれば職員の士気低下で町政の停滞が懸念される。町長の考えは。

町長

被災3県の給与削減は望ましくない。

職員の業務量も過多になっている。関係市町村や県の動向もあるが、職員の士気高揚、町全体を盛り上げるためにも現状維持で対応したい。

住宅除染の進み具合は

(浅野富男議員)

住宅除染は25年度

で1042戸の実施予定だが、その進み具合は。

原発災害対策課長

業者に委託して順次実施している。予定どおり3月までに除染を進めたい。

※10月20日現在の実施戸数は107戸です。

森林除染の追加理由は

問

(佐藤定男議員)

森林除染3億2800万円の追加理由は。

原発災害対策課長

現在、住宅除染地域は森林に隣接している。除染の効果を上げるための対応である。

新事業の街なか

ライトアップとは

問

(渡辺勝弘議員)

街なかライトアップは昨年までの事業とどこが違うのか。

産業振興課長

新たにイベントを開催し、ビッグツリーなどの相乗効果で盛り上げる。町民参加で、地区ごとにイルミネーションで飾り付け、元気アップに

つなげる。

内谷地区と光明寺地区で森林整備を実施

問

(松浦常雄議員)

森林整備加速化林業再生基金事業の内容は。

産業振興課長

内谷地区の松と光明寺地区の広葉樹林再生事業を実施。

小学校にアスレチックなど複合遊具を設置

問

(佐藤定男議員)

国見小学校遊具整備費2100万円の内容は。

学校教育課長

小学校の遊具を全て撤去し、新しいものに取り替える。アスレチック複合遊具を設置し、子どもたちの体力づくりに役立つ。

てたい。

公共下水道事業補正予算

国見ニュータウンなどの復旧工事を進める

問

(松浦常雄議員)

災害復旧工事9100万円の内容は。

上下水道課長

震災後の余震害が発生した国見ニュータウンなどの下水管1137口の復旧工事である。



下水道の被災状況を調査(国見ニュータウン内)